

安全データシート

発行日 2026/07/03

1. 化学品及び会社情報

製品名	Potassium persulfate
製品コード（製造元）	F094450
製品コード（販売元）	—

供給者 富士フイルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号
電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029

緊急連絡電話番号 試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

推奨用途 試験研究用

使用上の制限 推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2～14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1) No.395

化学名	CASRN	含量	該当法令
Potassium persulfate	7727-21-1	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2) PRTR 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

消防法

危険物第一類 ペルオキシ二硫酸塩類 危険等級Ⅲ

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第57条の2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR法))について本頁に記載します。
製品の詳細については次頁より製造元SDSを翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。
より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。
記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

安全データシート



1. 単一物質／混合物の同定

1.1 製品の識別

製品名	過硫酸塩カリウム
その他の名称	過オキソ二硫酸二カリウム
製品コード	F094450
CAS	7727-21-1
MDL	MFCD00011386
EINECS	231-781-8
REACH登録 番号	該当なし
ナノ形態	本製品にはナノ粒子を含むことはありません。

1.2 当該単一物質または混合物の特定された関連使用および推奨される使用
推奨されない用途

関連する使用	研究開発目的。
推奨されない使用	推奨されない使用はない。

1.3 安全データシート（SDS）の供給者情報

会社名	フルオロケム・リミテッド
住所	ユニット14、グラファイト・ウェイ ハドフィールド グロソップダービーシャー SK13 1QH イギリス
電話番号	+44 1457 860111
Eメール	sds@fluorochem.co.uk

1.4 緊急電話番号

緊急電話番号	+44 20 3807 3798（毒物情報センター）
--------	----------------------------

2. 危険有害性の要約

2.1 物質又は混合物の分類

分類 H272 酸化性溶液 3

H302 急性毒性 4
H315 皮膚刺激性 2
H317 皮膚感作性 1
H334 呼吸器感作性 1
H335 特定標的臓器毒性による皮膚刺激 3

2.2 ラベル要素

注意喚起語

危険

絵表示



危険性

H272 火災を激化させる恐れがある；酸化剤
H302 飲み込むと有害。
H315 皮膚刺激を引き起こす。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがある。
H334 アレルギーや喘息の症状、あるいは呼吸困難を引き起こす恐れがある。
吸入した場合、健康に悪影響を与える可能性があります。
H335 呼吸器への刺激のおそれがある。

注意事項

P101 医師の診断が必要な場合は、製品の容器またはラベルを手元に用意してください。
P202 すべての安全上の注意事項を遵守して取扱いを行う読み、理解するまでは取り扱わないでください。
P210 熱、高温の表面、火花、裸火
火災、その他の着火源から遠ざけてください。喫煙禁止。
P220 衣類やその他の可燃性物質から遠ざけてください。
。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後は手を十分に洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
P280 保護手袋・保護服を着用し、
眼と顔の保護具を着用してください。
P301+P310 飲み込んだ場合：直ちに
毒物情報センターまたは医師に直ちに連絡してください。
P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と
石鹸で洗い流してください。
P303+P361+P353 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに
汚染された衣服をすべて直ちに脱がせる。皮膚を水で洗い流す。
P304+P340 吸入した場合：その人を新鮮な空気のある場所に移動させ、
呼吸しやすい姿勢をとらせる。
P305+P351+P338 眼に入った場合：数分間、水で慎重に洗い流す。
数分間、注意深く水で洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、
、かつ容易に外せる場合は外す。洗い流しを続ける。
P308+P313 ばく露もしくはばく露が疑われる場合は、医師の
。
P310 直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡すること。
P321 特定の治療（本SDSの第4節を参照）。
P333+P313 皮膚刺激や発疹が生じた場合：医師の

アドバイス／注意事項。
P342+P311 呼吸器症状が現れた場合：
毒物情報センター／医師に連絡してください。
P361+P364 汚染された衣類は直ちに脱ぎ、
を直ちに脱ぎ、再使用する前に洗濯してください。
P370+P378 火災発生時：乾燥した砂を使用して消火すること。
P403+P233 換気のよい場所で保管すること。容器をしっかりと密閉すること
密閉して保管すること。
P405 施錠して保管すること。
P501 内容物および容器は、有害廃棄物として
として処分すること。

補足的な危険性情報	なし
-----------	----

2.3 その他の危険性

その他の分類上の危険性	本単一物質／混合物には、(PBT) または高残留性かつ高生物蓄積性 (PBT)、あるいは極めて難分解性かつ極めて生体蓄積性 (vPvB) とみなされる成分は含まれていません。 この単一物質／混合物には、環境に対して内分泌かく乱作用を持つとみなされる成分は含まれていません。
環境影響情報	REACH規則第57条(f)に基づき、環境、REACH規則第57条(f)、欧州委員会規則 (EU) 2018/605、または欧州委員会委任規則 (EU) 2017/2100に基づき、環境に対して内分泌かく乱作用を有するとみなされる成分は含まれていません。
有害性情報	本単一物質／混合物には、ヒトに影響を及ぼす内分泌かく乱作用を含む人間の健康に影響を及ぼす内分泌かく乱作用を持つとみなされる成分は含まれていません。 REACH規則第57条(f)、 欧州委員会規則 (EU) 2018/605、または欧州委員会委任規則 (EU) 2017/2100に基づき、ヒトの健康に影響を及ぼす内分泌かく乱作用を有するとみなされる成分は含まれていません。

3. 組成

3.1 単一物質

名称	CAS	EINECS	組成 危険性
カリウム 過硫酸塩	7727-21-1	231-781-8	H272 酸化性溶液 3 H302 急性毒性 4 H315 皮膚刺激性 2 H317 皮膚感作性 1 H334 呼吸器感作性 1 H335 特定標的臓器毒性 (SE 3)

3.2 混合物

該当なし。本製品は単一物質である。

本項で言及されている H ステートメントの全文については、第 16 項を参照のこと。

4. 応急措置

4.1 応急措置の説明

	負傷した目。コンタクトレンズを装着していて、簡単に取り外せる場合は、場合は、コンタクトレンズを外してください。洗浄を続け、直ちに医師の。
飲み込んだ場合	ディフォテリンが入手できない場合は、十分な量の水で口をすすぐこと水をたっぷりと使って口をすすいでください。至急、医師の診断を受けてください。
吸入	患者を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽になるよう配慮してください。呼吸困難が見られる場合は、直ちに直ちに医師の診察を受けてください。
皮膚に付着した場合	ジフォテリンが入手できない場合は、皮膚をたっぷりのたっぷりの水で少なくとも20分間洗い流してください。
一般的なアドバイス	これ以外のアドバイスはありません。

4.2 最も重要な症状と影響

最も重要な症状と影響	既知の症状や影響はない。
------------	--------------

4.3 緊急の医療処置および必要な特別な治療の指針

直ちに行うべき応急措置	特別な応急処置は必要ない。
-------------	---------------

5 . 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	二酸化炭素、耐アルコール性泡、または粉末消火剤。消火には水を使用すること。
使ってはならない消火剤	使ってはならない消火剤は知られていない。

5.2 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

特定の危険性	熱分解により、刺激性ガスや蒸気が放出される可能性がある。
--------	------------------------------

5.3 消防隊員への推奨事項

消防隊員への助言	他の火災と同様に、自給式呼吸器および完全な防護装備を着用してください。
----------	-------------------------------------

6 . 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の対応

個人の注意事項	個人用保護具を使用すること。粉塵の発生を避けること。蒸気、ミスト、またはガスを吸入しないようにする。十分な換気を行う。作業員を漏出物・漏出箇所から遠ざける。
---------	--

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	安全が確保できる場合は、それ以上の漏出を防止すること。製品が排水溝に流入しないようにする。製品が水路や下水道に流入させないでください。環境への排出は避けなければなりません。
------------	--

6.3 封じ込めおよび清掃の方法と資材

砂、シリカゲル、ぼろ布、バーミキュライト）を、移送する前に密閉容器に入れてください。すべての着火源を取り除いてください。地域の規制に従って適切に処分してください。

6.4 他の項への参照

参照されるSDSの項
個人用保護具については、第8節を参照してください。廃棄については、セクション13を参照してください。

7 . 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いに関する注意事項

安全な取扱い
適切な個人用保護具を使用してください。
化学薬品用ドラフトチャンバー内でのみ使用してください。
熱・火花・裸火・高温の表面から遠ざけてください。
静電気の蓄積を防ぐための対策を講じてください。適切な
特に粉塵、エアゾール、または煙が発生する可能性がある場合は、特に十分な排気換気を行ってください。皮膚、目および衣服への接触を避けてください。注意事項については、2.2項を参照してください。

爆発および火災に対する保護 可能な限り、取り扱い時には帯電防止および火花防止仕様の機器を使用してください
取扱い時に使用してください。

一般的な労働衛生
適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱ってください。使用前と使用後には手を洗ってください。本製品を使用中は
本製品を使用中は、飲食や喫煙をしないでください。使用後は、汚染された衣類は、再使用する前に脱いで洗濯してください。

7.2 安全な保管条件および不適合物質

保管上のリスク管理
容器を密閉しておくことと、直立させて保管することによって、涼しく、冷所保存してください。乾燥し、換気の良い場所に保管すること

保管上の管理措置
特別な要件はありません

完全性の維持
容器を密閉しておくことし、直射日光や熱源を避けた涼しいところに保管してください
直射日光や熱源を避けた涼しい場所に保管し、容器をしっかりと密閉してください

保管クラス
保管クラス (TRGS 510): 5.1B、酸化性物質

その他の注意事項
その他の具体的な注意事項はありません

7.3 特定の最終用途の使用

特定の最終用途
特定の最終使用は推奨されていません。供給される製品はこれらは研究目的のみに使用されます。

8 . ばく露防止及び保護措置

8.1 制御パラメータ

管理パラメータ
データなし。

8.2 露光制御

技術的対策	十分な換気が確保された化学薬品用ドラフト内でのみ使用すること 換気が確保された化学薬品用ドラフト内で使用すること。特に閉鎖された空間では、 防爆仕様の電気・換気・照明・機器を使用すること。 洗眼設備および安全シャワーが作業場所の近くに設置されていることを確認すること
顔面保護	以下の欧州規格 EN 166 に準拠した、しっかりとフィットする安全ゴーグルを着用してください。欧州規格 EN 166 に準拠した、しっかりとフィットする安全ゴーグルを着用してください。洗眼器が手元に用意されていることを確認してください。
手の保護具	防水手袋を着用して取扱いしてください。使用前に手袋を点検してください 使用前に手袋を点検してください。手袋はEU指令 89/686/EEC の仕様およびそれに基づく規格 EN374 を使用する必要があります 適切な手袋の脱着方法（手袋の外側を触らないように）し、本製品が皮膚に付着した場合を防止してください 使用後の汚染された手袋は、該当法規および適切な実験室管理基準に従って廃棄してください。手を洗ってください。そして、乾燥した手。
皮膚の保護	皮膚がすべて覆われるよう、適切な防護服を着用してください。 覆われるようにしてください。少なくとも S1 規格を満たす安全靴を満たす安全靴を着用してください。保護具の種類は、その職場における危険物質の濃度および量に応じて。
呼吸用保護具	本製品の取扱いには、適切な排気設備を備えたドラフトチャンバーを使用すること。。通常の使用条件下では、呼吸用保護具は不要です 通常の使用条件下では、呼吸用保護具は必要ありません。
衛生対策	髪の毛や皮膚の破片が薬品 容器に入らないようにしてください。
環境への曝露管理	環境への排出を避けてください。6.2項を参照してください。

9 . 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

a) 状態	固体
b) 色	データなし。
c) 臭い	データなし。
d) 融点／凝固点	データなし。
e) 初留点または沸騰範囲	データなし。
f) 可燃性	データなし。
g) 上限／下限の可燃性、または爆発限界	データなし。
h) 引火点	データなし。
i) 自然発火温度	データなし。
j) 分解温度	100
k) pH	データなし。
l) 粘度	データなし。
m) 溶解度	20°Cで52.77g/L
n) 分配係数	20°Cで-1
o) 蒸気圧	データなし。
p) 相対密度	20°Cで1.39g/cm³

q) 蒸気密度	データなし。
r) 性状	データはありません。

9.2 その他の安全情報

その他の情報	データなし。
--------	--------

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性	入手可能な情報に基づく、反応性は知られていない。
-----	--------------------------

10.2 安定性

安定性	推奨される保管条件下では安定している。
-----	---------------------

10.3 危険な反応の可能性

危険な反応の可能性	火災を激化させる恐れあり；酸化剤。
-----------	-------------------

10.4 避けるべき条件

避けるべき条件	熱、火花、裸火、発火源。湿気への暴露 湿気への暴露。
---------	-------------------------------

11.0.5 不適合物質

不適合物質	強力な酸化性物質類。
-------	------------

10.6 有害な分解生成物

有害な分解生成物	データなし。
----------	--------

11. 有害性情報

11.1 規則 (EC) 第...号に定義される危険有害性クラスに関する情報

1 271/2008

急性毒性	経口LD50（ラット・雄）：930mg/kg 吸入 LC50（ラット）： >2.95 mg/l/4 h 経皮LD50、ラット、>2000 mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	本製品に関する毒性データはありません。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	本製品に関する毒性学的データはありません。
呼吸器または皮膚感作性	吸入するとアレルギーや喘息の症状、あるいは呼吸困難を引き起こす恐れがあります。吸入した場合、アレルギーや喘息の症状、あるいは呼吸困難を引き起こすおそれがあります。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあります。本製品に関する毒性学的データはありません。
生殖細胞変異原性	この製品に関する毒性学的データはありません。
発がん性	この製品に関する毒性学的データはありません。
生殖毒性	この製品に関する毒性学的データはありません。
STOT（単回ばく露）	この製品に関する毒性学的データはありません。
特定標的臓器毒性-反復ばく露	この製品に関する毒性学的データはありません。
誤えん有害性	この製品に関する毒性学的データはありません。

11.2 その他の危険性に関する情報

追加の有害性情報 本製品に関する毒性データはありません。

1 2. 環境影響情報

1 2.1 毒性

毒性	魚類に対する毒性： LC50 - 76.3mg/l/96 h 水生無脊椎動物に対する毒性： LC50 - 120 mg/l/48 h 水生藻類およびシアノバクテリアに対する毒性： EC50 - 320 mg/l/72 h
----	---

1 2.2 残留性および分解性

残留性および分解性	本製品に関する生態学的データは入手できません。
-----------	-------------------------

1 2.3 生物蓄積性

生物蓄積性	この製品に関する生態学的データはありません。
-------	------------------------

1 2.4 土壌中での移動性

土壌中での移動性	Log Pow：20°Cで-1
----------	-----------------

1 2.5 PBTおよびvPvB評価の結果

PBTおよびvPvB評価の結果	この単一物質／混合物には、 残留性、生物蓄積性、および毒性 (PBT)、あるいは極めて難分解性かつ極めて生体蓄積性（vPvB） とみなされる成分は含まれていません。
-----------------	---

1 2.6 内分泌かく乱特性

内分泌かく乱特性	当該単一物質／混合物には、内分泌かく乱作用があるとみなされる成分は含まれていない。REACH第57条(f)項または欧州委員会の委任規則に基づき、内分泌かく乱作用を有するとみなされる成分は含まれていない。REACH規則第57条(f)項、または欧州委員会委任規則(EU) 2017/2100、または欧州委員会規則 (EU) 2018/605に規定される、内分泌かく乱作用を有するとみなされる成分を、0.1%以上の濃度で含有していません。
----------	--

1 2.7 その他の有害影響

その他の有害作用	環境への放出を避けること
----------	--------------

1 3. 廃棄上の注意

1 3.1 廃棄物の処理方法

廃棄処理作業	製品は、認可を受けた廃棄物運搬業者によって確実に処分されるようにしてください
梱包材の処分	「内梱包」は、認可を受けた 廃棄物処理業者に処分させてください。梱包の一部は、 リサイクル可能な場合があります。

1 4. 輸送上の注意

1 4.1 国連番号

IATA(航空) UN 番号	1492	ADR UN 番号	1492	IMDG(海上) UN UN番号	1492
-------------------	------	--------------	------	---------------------	------

1 4.2 国連公式輸送名称

IATA(航空) 正式名称	過塩基性カリウム	ADR 正式名称	過塩基性カリウム	IMDG(海上) 正式名称	過塩基性カリウム
輸送 名称	過硫酸カリウ (カリウム 過硫酸塩)	輸送 名称	硫酸カリウム (カリウム 過硫酸塩)	輸送 名称	硫酸塩 (カリウム 過硫酸塩)

1 4.3 輸送上の危険有害性クラス

IATA危険物分類 区分	5.1	ADR 危険物区分 区分	5.1	IMDG(海上)危険物 分類あり。	データなし
-----------------	-----	-----------------	-----	----------------------	-------

1 4.4 容器等級

IATA(航空) 梱包区分 III グループ	ADR 梱包区分 III グループ	IMDG(海上) 梱包区分 III グループ
---------------------------	----------------------	---------------------------

1 4.5 環境への危険性

IATA(航空) 環境データは利用できません。 環境 ハザード	データなし	ADR 環境データあり。 al 危険性	データなし	IMDG(海) 環境 ハザード利用可能な環 境情報	データなし 利用可能。環 境ハザード
--	-------	---------------------------	-------	------------------------------------	--------------------------

1 4.6 特別な注意事項

情報なし

1 4.7 IMOの指示に基づく海上バルク輸送

IATA(航空) サブ クラス	- なし -	ADR 字幕 クラス	- なし -	IMDG(海上)サブ クラス	- なし -
--------------------	--------	---------------	--------	-------------------	--------

1 5. 適用法令

1 5.1 当該

単一物質または混合物に固有の

適用法令	本安全データシートは、規則 (EC) No. 1907/2006 の要件に準拠しています。
------	--

化学物質の使用に関する認可および制限使用	REACH - 製造者、市場への投入に関する制限 特定の危険物質、混合物 物および製品（附属書XVII）の市場への流通および使用： 登録番号：3
国内法	水質汚染分類（ドイツ）：WGK 1、水に対して軽度の 水に対する危険性あり - ID番号 1350 AwSV第6条第4項に基づく分類 AwSV第6条第4項に基づく分類 セベソIII：当該単一物質が、 下限量または上限量に等しいか、それを超える量で存在する場合、 、指令 2012/18/EU の関連規定を確認すること。： P8 酸化性液体および固体 下限：50mt 上限：200mt
その他の規制	若年労働者の保護に関する指令94/33/ECに留意すること 労働現場における若年者の保護に関する指令94/33/ECに留意すること

1 5.2 化学物質の安全性評価

化学物質の安全性評価	この製品に関する化学物質の安全性評価は存在しません 製品については、
------------	---------------------------------------

1 6. その他の情報

他のセクションで扱われていない情報

H文の全文

H272 火災を激化させる恐れがある；酸化剤
H302 飲み込むと有害。
H315 皮膚刺激を引き起こす。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあります。
H334 吸入すると、アレルギーや喘息の症状、あるいは呼吸困難を引き起こす恐れがあります。吸入した場合、健康に悪影響を与える可能性があります
H335 呼吸器への刺激のおそれがある。

略語の全文

ADR：国際道路危険物輸送に関する欧州協定
Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement)
道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
)
CAS：ケミカル・アブストラクツ・サービス
EC50：有効濃度50％
EINECS：欧州既存商業用
ErC50：増殖率における有効減少濃度
ErC50：増殖率の有効減少濃度
50％
GHS：化学品の分類およびGHS分類
表示に関する世界調和システム
IATA-DGR：危険物規則
IATA：国際航空運送協会
IATA(航空)：国際航空運送協会
ICAO-TI：ICAOによる技術指針
ICAO：国際民間航空機関
IMDG(海上)：国際海上危険物規則
LC50：致死濃度50％
LCLo：低致死濃度
LD50：致死量50％
MDL：分子データライブラリ
PBT：残留性、生物蓄積性および毒性単一物質
REACH：登録、評価、認可および
制限
RID(陸上・列車)：危険物の国際輸送に関する規則
鉄道による危険物の輸送（鉄道による
鉄道による危険物の国際輸送に関する規則）
SDS：安全データシート
特定標的臓器毒性
vPvB：非常に難分解性かつ非常に生体蓄積性
WEL：職場ばく露限界

主な参考文献および情報源<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals>

データに関する

その他の情報

以前のバージョンからの変更点

以前のバージョンからの変更点

免責事項

1. その他の情報
掲載されている製品は、研究開発目的のみに
であり、ヒトや動物への使用を目的としたものではありません。したがって
ほとんどの場合、毒性、生態学的、および物理化学的
化学的特性は完全には解明されておらず、
この製品は慎重に取り扱い、常に
適切な資格を有する担当者が、適切な条件下で取扱い
資格を有する担当者が、適切な条件下で常に使用する必要があります。責任
者は、この

自ら収集した情報を活用し、独立した
適合性に関する独立した判断を行い、適切な使用を確保し、保護を図る
従業員の健康と安全。この情報は
いかなる保証も伴わず、本製品の使用
本安全データシートに準拠しない方法、または
他の製品や工程と併用して行われる場合であっても、その使用は
。本SDSは、
(EC) No 1907/2006に準拠しており、2023年4月13日現在、
EU規則2020/878にも準拠しています。

Safety Data Sheet

fluorochem.

1. Identification of the substance/mixture

1.1 Product identification

Product name	Potassium persulfate
Other names	Dipotassium peroxodisulphate
Product code	F094450
CAS	7727-21-1
MDL	MFCD00011386
EINECS	231-781-8
REACH Registration number	N/A
Nanoform	The product does not contain nanoparticles.

1.2 Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

Relevant uses	For research and development purposes.
Uses advised against	No uses advised.

1.3 Safety Data Sheet supplier details

Company	Fluorochem Limited
Address	Unit 14, Graphite Way Hadfield Glossop Derbys. SK13 1QH United Kingdom
Telephone	+44 1457 860111
Email	sds@fluorochem.co.uk

1.4 Emergency Telephone

Emergency Telephone	+44 20 3807 3798 (Poison Information)
---------------------	---------------------------------------

2. Hazard Identification

2.1 Classification of the substance or mixture

Classification

H272 Ox. Sol. 3
H302 Acute Tox. 4
H315 Skin Irrit. 2
H317 Skin Sens. 1
H334 Resp. Sens. 1
H335 STOT SE 3

2.2 Label Elements

Signal Word

Danger

Pictograms



GHS03



GHS07



GHS08

Hazards

H272 May intensify fire; oxidiser.
H302 Harmful if swallowed.
H315 Causes skin irritation.
H317 May cause an allergic skin reaction.
H334 May cause allergy or asthma symptoms or breathing difficulties if inhaled.
H335 May cause respiratory irritation.

Precautions

P101 If medical advice is needed, have product container or label at hand.
P202 Do not handle until all safety precautions have been read and understood.
P210 Keep away from heat, hot surfaces, sparks, open flames and other ignition sources. No smoking.
P220 Keep away from clothing and other combustible materials.
P260 Do not breathe dust/fume/gas/mist/vapours/spray.
P264 Wash hands thoroughly after handling.
P270 Do not eat, drink or smoke when using this product.
P280 Wear protective gloves/protective clothing and eye/face protection.
P301+P310 IF SWALLOWED: Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P301+P330+P331 IF SWALLOWED: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting.
P302+P352 IF ON SKIN: Wash with plenty of water and soap.
P303+P361+P353 IF ON SKIN (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water.
P304+P340 IF INHALED: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.
P305+P351+P338 IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.
P308+P313 IF exposed or concerned: Get medical advice/attention.
P310 Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P321 Specific treatment (see Section 4 on this SDS).
P333+P313 If skin irritation or rash occurs: Get medical

advice/attention.

P342+P311 If experiencing respiratory symptoms: Call a POISON CENTER/doctor.

P361+P364 Take off immediately all contaminated clothing and wash it before reuse.

P370+P378 In case of fire: Use dry sand to extinguish.

P403+P233 Store in a well-ventilated place. Keep container tightly closed.

P405 Store locked up.

P501 Dispose of contents/container to hazardous waste disposal.

Supplemental Hazard Information	None
---------------------------------	------

2.3 Other Hazards

Other Classification Hazards

This substance/mixture contains no components considered to be either persistent, bioaccumulative and toxic (PBT), or very persistent and very bioaccumulative (vPvB) at levels of 0.1% or higher.

Ecological Information

This substance/mixture contains no components considered to have endocrine disrupting properties for environment, according to REACH Article 57(f), Commission Regulation (EU) 2018/605 or Commission Delegated Regulation (EU) 2017/2100.

Toxicological Information

This substance/mixture contains no components considered to have endocrine disrupting properties affecting human health, according to REACH Article 57(f), Commission Regulation (EU) 2018/605 or Commission Delegated Regulation (EU) 2017/2100.

3. Composition

3.1 SUBSTANCE

Name	CAS	Einecs	Composition	Hazards
Potassium persulfate	7727-21-1	231-781-8		H272 Ox. Sol. 3 H302 Acute Tox. 4 H315 Skin Irrit. 2 H317 Skin Sens. 1 H334 Resp. Sens. 1 H335 STOT SE 3

3.2 MIXTURE

Not applicable. Product is a substance.

For the full text of the H-Statements mentioned in this Section, see Section 16.

4. First Aid Measures

4.1 Description of First Aid Measures

njured eye. Remove contact lenses if present and easy to do. Continue rinsing and seek immediate medical attention.

Ingestion

Where Diphoterine is not available, rinse mouth with copious amounts of water. Seek urgent medical advice.

Inhalation

Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing. If experiencing respiratory problems seek immediate medical attention.

Skin Contact

Where Diphoterine is not available, rinse skin with copious amounts of water for at least 20 minutes.

General Advice

No additional advice.

4.2 Most Important Symptoms and Effects

Most Important Symptoms and Effects

No known symptoms or effects.

4.3 Indication of any urgent medical attention and special treatments needed

Immediate First Aid Measures

No special immediate treatment required.

5. Fire Fighting Measures

5.1 Extinguishing Media

Suitable Fire Extinguishing Media

Carbon dioxide, alcohol resistant foam or dry chemical powder., Use water to extinguish fire.

Unsuitable Fire Extinguishing Media

No known unsuitable media.

5.2 Special hazards arising from the substance or mixture

Special Hazards

Thermal decomposition can lead to release of irritating gases and vapours.

5.3 Recommendations for firefighting personnel

Advice for Fire Fighters

As in any fire, wear self-contained breathing apparatus and full protective gear.

6. Accidental Release Measures

6.1 Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

Personal precautions

Use personal protective equipment. Avoid dust formation. Avoid breathing vapours, mist or gas. Ensure adequate ventilation. Keep personnel away from spill/leak.

6.2 Environmental Precautions

Environmental Precautions

Prevent further leakage if safe to do so. Prevent product from entering drains. Do not let product enter waterways or sewer systems. Discharge into the environment must be avoided.

6.3 Containment and cleaning methods and materials

sand, silica gel, rag, vermiculite) before transferring into an airtight container. Remove all sources of ignition. Dispose of appropriately according to local regulations.

6.4 References to other sections

Referenced SDS Sections

For personal protection see section 8. For disposal see section 13.

7. Handling and Storage

7.1 Precautions for safe handling

Safe Handling

Wear appropriate personal protective equipment. Use only under a chemical fume hood. Keep away from heat/sparks/open flame/hot surfaces. Take measures to prevent the build-up of electrostatic charge. Ensure adequate exhaust ventilation, especially if dust, aerosol or fumes will be generated. Avoid contact with skin, eyes and clothing. For precautions see section 2.2.

Protection Against Explosion and Fire

Where possible, use anti static and spark proof equipment when handling.

General Occupational Hygiene

Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before and after use. Do not eat, drink or smoke when using this product. Remove and wash contaminated clothing before re-use.

7.2 Conditions for Safe Storage and Incompatibilities

Managing Storage Risks

Keep container tightly closed and upright. Store in a cool, dry and well-ventilated place

Storage Controls

No special requirements

Maintaining Integrity

Keep container tightly closed in a cool area away from sunlight or heat sources

Storage Class

Storage class (TRGS 510): 5.1B, Oxidising substances

Other Advice

No other specific advice available

7.3 Specific End Use(s)

Specific End Use(s)

No specific end uses are advised. The products supplied are for research purposes only.

8. Exposure Controls / Personal Protection

8.1 Control Parameters

Control Parameters

No data available.

8.2 Exposure Controls

Engineering Measures	Use only under a chemical fume hood ensuring adequate ventilation, especially in confined areas. Use explosion-proof electrical/ventilating/lighting/equipment. Ensure that eyewash stations and safety showers are close to the workstation location.
Face Protection	Wear tightly fitting safety goggles which adhere to European standard EN 166. Ensure eye bath is to hand.
Hand Protection	Handle with impermeable gloves. Inspect gloves before use. Gloves must satisfy the specifications of EU Directive 89/686/EEC and the standard EN374 derived from it. Use proper glove removal technique (without touching glove's outer surface) to avoid skin contact with this product. Dispose of contaminated gloves after use in accordance with applicable laws and good laboratory practices. Wash and dry hands.
Skin Protection	Wear appropriate protective clothing ensuring all skin is covered. Wear safety shoes that meet at least S1 standards. The type of protective equipment must be selected according to the concentration and amount of the dangerous substance at the specific workplace.
Respiratory Protection	Product should be handled in a fume cupboard with adequate extraction. No respiratory equipment is needed under normal use conditions.
Hygiene Measures	Ensure hair or skin particles cannot enter the chemical container.
Environment Exposure Controls	Avoid discharge into the environment, see section 6.2.

9. Physical and Chemical Properties

9.1 Information on basic physical and chemical properties

a) State	Solid
b) Colour	No data available.
c) Odour	No data available.
d) Melting Point / Freezing Point	No data available.
e) Initial Boiling point or Boiling range	No data available.
f) Flammability	No data available.
g) Upper / Lower Flammability or Explosion Limits	No data available.
h) Flash Point	No data available.
i) Auto Ignition Temperature	No data available.
j) Decomposition Temperature	100
k) pH	No data available.
l) Viscosity	No data available.
m) Solubility	52.77g/L at 20°C
n) Partition Coefficient	-1 at 20°C
o) Vapour Pressure	No data available.
p) Relative Density	1.39g/cm ³ at 20°C

q) Vapour Density	No data available.
r) Appearance	No data available.

9.2 Other Safety Information

Other Information	No data available.
-------------------	--------------------

10. Stability and Reactivity

10.1 Reactivity

Reactivity	No known reactivity, based on information available.
------------	--

10.2 Stability

Stability	Stable under recommended storage conditions.
-----------	--

10.3 Possibility of Hazardous Reactions

Possibility of Hazardous Reactions	May intensify fire; oxidiser.
------------------------------------	-------------------------------

10.4 Conditions to Avoid

Conditions to Avoid	Heat, sparks, open flames, sources of ignition. Exposure to moisture.
---------------------	---

10.5 Incompatible Materials

Incompatible Materials	Strong oxidizing agents.
------------------------	--------------------------

10.6 Hazardous Decomposition Products

Hazardous Decomposition Products	No data available.
----------------------------------	--------------------

11. Toxicology Information

11.1 Information on Hazard Classes, as defined in Regulation (EC) No. 1271/2008

Acute Toxicity	Oral LD50, Rat - male, 930mg/kg Inhalation LC50, Rat, >2.95mg/l/4 h Dermal LD50, Rat, >2000mg/kg
Skin Corrosion / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Serious Eye Damage / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Respiratory or Skin Sensitisation	May cause allergy or asthma symptoms or breathing difficulties if inhaled., May cause an allergic skin reaction.
Germ Cell Mutagenicity	No Toxicology data available for this product.
Carcinogenicity	No Toxicology data available for this product.
Reproductive Toxicity	No Toxicology data available for this product.
STOT-single Exposure	No Toxicology data available for this product.
STOT-repeated Exposure	No Toxicology data available for this product.
Aspiration Hazard	No Toxicology data available for this product.

11.2 Information about Other Hazards

Addition Toxicology Information

No Toxicology data available for this product.

12. Ecological Information

12.1 Toxicity

Toxicity

Toxicity to fish:
LC50 - 76.3mg/l/96 h
Toxicity to aquatic invertebrates:
LC50 - 120mg/l/48 h
Toxicity to aquatic algae and cyanobacteria:
EC50 - 320mg/l/72 h

12.2 Persistence and Degradability

Persistence and Degradability

No Ecological data available for this product.

12.3 Bio-Accumulative Potential

Bio-Accumulative Potential

No Ecological data available for this product.

12.4 Mobility in Soil

Mobility in Soil

Log Pow: -1 at 20°C

12.5 Results of PBT and vPvB assessment

Results of PBT and vPvB assessment

This substance/mixture contains no components considered to be either persistent, bioaccumulative and toxic (PBT), or very persistent and very bioaccumulative (vPvB) at levels of 0.1% or higher.

12.6 Endocrine Disrupting Properties

Endocrine Disrupting Properties

The substance/mixture does not contain components considered to have endocrine disrupting properties according to REACH Article 57(f) or Commission Delegated regulation (EU) 2017/2100 or Commission Regulation (EU) 2018/605 at levels of 0.1% or higher.

12.7 Other Adverse Effects

Other Adverse Effects

Avoid release to the environment.

13. Disposal Considerations

13.1 Waste Treatment Methods

Disposal Operations

Ensure product is disposed of by licensed waste carriers.

Disposal of Packaging

Ensure INNER PACKAGING is disposed of by licensed waste carriers. Some OUTER PACKAGING MAY be recyclable if not contaminated.

14. Transport Information

14.1 UN Number

IATA UN Number	1492	ADR UN Number	1492	IMDG UN Number	1492
-----------------------	------	----------------------	------	-----------------------	------

14.2 Official UN Shipping Name

IATA Proper Shipping Name	Potassium per-sulphate (Potassium persulfate)	ADR Proper Shipping Name	Potassium per-sulphate (Potassium persulfate)	IMDG Proper Shipping Name	Potassium per-sulphate (Potassium persulfate)
----------------------------------	---	---------------------------------	---	----------------------------------	---

14.3 Hazard classes for transport purposes

IATA Hazard Class	5.1	ADR Hazard Class	5.1	IMDG Hazard Class	No data available.
--------------------------	-----	-------------------------	-----	--------------------------	--------------------

14.4 Packing Group

IATA Packing Group	III	ADR Packing Group	III	IMDG Packing Group	III
---------------------------	-----	--------------------------	-----	---------------------------	-----

14.5 Enviromental Hazards

IATA Environmental Hazards	No data available.	ADR Environmental Hazards	No data available.	IMDG Environmental Hazards	No data available.
-----------------------------------	--------------------	----------------------------------	--------------------	-----------------------------------	--------------------

14.6 Special Precautions

No Information Available

14.7 Bulk Maritime Transport in accordance with IMO Instructions

IATA Sub Class	- None -	ADR Sub Class	- None -	IMDG Sub Class	- None -
-----------------------	----------	----------------------	----------	-----------------------	----------

15. Regulatory Information

15.1 Health, safety and environmental regulations/legislation specific to the substance or mixture

Regulatory Information	This safety data sheet complies with the requirements of Regulation (EC) No. 1907/2006.
-------------------------------	---

Authorisations and Restrictions on Use	REACH - Restrictions on the manufacture, placing on the market and use of certain dangerous substances, mixtures and articles (Annex XVII): Entry Number:3
National Legislation	Water contaminating class (Germany): WGK 1, slightly hazardous to water - ID-Number 1350 Classification according to AwSV §6(4) Seveso III: If the substance is present in quantities equal to or in excess of the lower-tier or upper-tier quantities, check Directive 2012/18/EU for relevant provisions.: P8 OXIDISING LIQUIDS AND SOLIDS Lower: 50mt Upper: 200mt
Other Regulations	Take note of Dir 94/33/EC on the protection of young people at work

15.2 Chemical Safety Assessment

Chemical Safety Assessment	There is no chemical safety assessment available for this product.
-----------------------------------	--

16. Other Information

Information Not Covered in Other Sections

Full Text of H-Statements

H272 May intensify fire; oxidiser.
H302 Harmful if swallowed.
H315 Causes skin irritation.
H317 May cause an allergic skin reaction.
H334 May cause allergy or asthma symptoms or breathing difficulties if inhaled.
H335 May cause respiratory irritation.

Full Text of Abbreviations

ADR: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement on the international transport of dangerous goods by road)
CAS: Chemical Abstracts Service
EC50: Effective Concentration 50%
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ErC50: Effective Reduction Concentration in Growth Rate 50%
GHS: Globally Harmonized System for Classification and Labelling of Chemicals
IATA-DGR: Dangerous Goods Regulations for International Air Transport Association
IATA: International Air Transport Association
ICAO-TI: Technical instructions from ICAO
ICAO: International Civil Aviation Organisation
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
LC50: Lethal Concentration 50%
LCLo: Lethal Concentration Low
LD50: Lethal Dose 50%
MDL: Molecular Data Library
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic substance
REACH: Registration, Evaluation, Authorisation and Restriction of Chemicals
RID: International Regulations concerning the Transport of Dangerous Goods by Rail (Regulations regarding the international transport of dangerous goods by rail)
SDS: Safety Data Sheet
STOT: Specific target organ toxicity
vPvB: Very Persistent and Very Bioaccumulative
WEL: Workplace Exposure Limit

Key literature references and sources for data

<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals>

Other Information

Changes From Previous Version

Changes From Previous Version

1. Other Information

Disclaimer

The product listed is for research and development purposes only and not for human or animal use. As such, in most cases, the toxicological, ecological and physico-chemical properties have not been fully determined and the product should be treated with respect and always handled under suitable conditions by appropriately qualified personnel. The responsible party shall use this

ation gathered by them, and should make an independent judgement of suitability, to ensure proper use and protect the health and safety of employees. This information is furnished without warranty and any use of the product not in conformance with this material safety data sheet, or in combination with any other product or process, is the responsibility of the user. This SDS adheres to Regulation (EC) No 1907/2006, and as of 13th April 2023, also conforms to EU Regulation 2020/878.